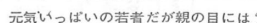


804

第2回 青少年のす



六月末までに申し出を

(昭和五十九年九月十五日まで)
に引続き一年以上の内に住みか
る夫妻

○住民基本台帳に登録されている妻

○金婚式夫妻

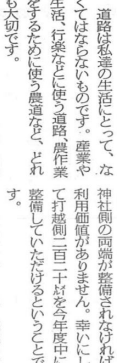
ち まだ記念品受けてない夫

妻

○ダイヤモンド婚式夫妻

(1)、(2)に該当、大正六年九月十日大日から大正七年九月十日までに結婚、結婚後六十年以上で

農道の整備

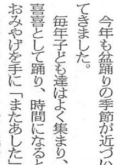


私の住むところは、専業、兼業の別として半農、半牧の牧が農業を営んでいます。これらの農家のうちの、神明神社が打越地区の多くの畑を耕作している者も多く、農産物らしい農産物がなく、そのため、この土を一日も早く完成させていたがことと、神明神に頼り、善い功徳を祈願しています。

一色、〇九七番地
橋川 直樹 (56歳)

七月三十一日

別、年齢、職業を問わず登場して意見が多いので、登場して	「住民の声」は、町民の	大正六年九月 七月九日 方、防空業務に關連した傷病に より死亡した場合、昭和四九年 の届出がさ からその方妻、父母、祖父母に	大妻 七月三十一日まで
-----------------------------	-------------	---	----------------



と帰って行きます。後に残ったおとなは互いに顔を見合せ、それから大勢の人が集まってきたのであつた事を折りながら、小さくなった輪のままで踊り始めます。そこでこれからのことについて考えてみました。

福祉の窓

- 3 好ましい一日常動や意とは一位 自分か思っているとははつきりある
- 二位 明朗快活である
- 三位 堅固である
- 4 好ましいといへない一日常動や意とは一位 理屈が多く実力がかともなわぬ
- 二位 礼儀をわきまえない
- 三位 利己的である

真・生命の尊重の順

○ 学校の場では、黒髪、協調性、礼儀の順

○ 社会教育の場では、健全生活のルール、勤労の責任感、協調性、礼儀の順

○ 青少年の健全育成にあたり、家庭教育の場では正統だが指導に当たらないかと思えますが、一位 父親、母親

○ 自主主張がでるものは、現代の青少年の好ましい姿です。しかしかよりどころがないものではないか、現代流のいわばいい先生、がんばりやの出現もよくしるがと考える者も多し、しかし礼儀等の基本的なしとけがなくてはならない。

身体障害者相談員に一色の井上
並造さん（住所一色二、〇四三番
ださい）
手帳の申請、補装具のことなど
どんなことでもお気軽にご相談く
ださい。

意見を町行政に反映させるため、性
格が、身の回りのことについてのご
地域を順番に替えています。□□

は「言」といって丑目、
松平環境すばらしいに閉
ざります。海産ほきにな

るの。松を一通しみる
の手を休め、見入つてま
うとくしてしまふ。船中
な松の緑は汚れた空気満
ちたけれどそのうち、な
がこれ「長閑の里の秘

道を走るのは松方公や、私
の生活場であるためにさ
なくなつてしまったかに感
泣つてくるように感じられ
ています。

そこで、松子カサシの木
私達の道で植へ、次の世代
ゆめにも、自然積極的に育
町を美しくするのきりと考
えています」

二宮一二四

田村　富美江（女）

＝胃がん・子宮がん検診のお知らせ＝

脳卒中について死亡率の高いのががんです。特に働きざかりの35歳から59歳までの死亡原因の1位のがんで4人に1人はがんで死んでいます。がんは早期なら完治します。早期にがんを発見する最も良い方法が健康診断です。年1回、定期的に受けることが必要です。

集団検診の受診者募集

対 象 満40歳以上の希望者（子宮がんは満30歳以上）
定 員 胃がんは各会場60名まで、子宮がんは160名までです。申
込先着順で定員をこえた場合おことわりすることもあります
実施日○胃がん検診（受付時間は9時～11時30分）

7月21日(金) 二宮保健ステーション
7月24日(月) 二宮町社会福祉センター
○子宮がん検診(受付時間は午前か10時～10時30分、午後か1時～1時30分)
8月29日(火) 二宮社会福祉センター

費用 無料

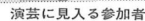
申込み ハガキ、電話等で住所、氏名、年齢、希望日（子宮がんは午前、午後の別まで）を衛生課へご連絡ください（電話 71-0767）

その他 受診票は検診日前までに郵送します。胃がん検診については9月に2回、10月に1回、1、2、3月に各1回を予定し子宮がん検診については10月、2月に各1回予定しています。本紙およびお知らせ版をご覧ください。

街の
できごと

身障者慰安
激励大会

五月十三日、社会福祉センタ
で身体障害者慰安激励大会が
開催され、町内在住の身体障害
者手帳所持者百十一名（付添い
者を含む）が参加し、激励の意
を込めて、各々が持ち込んだ工
芸品や絵画、自作の詩や歌など
を展示し、交流を深めた。また、
激励の意を込めて、各々が持ち
込んだ工芸品や絵画、自作の詩
や歌などを展示し、交流を深め
た。また、激励の意を込めて、
各々が持ち込んだ工芸品や絵画
、自作の詩や歌などを展示し、
交流を深めた。



に住んでゐた。校園のシン
に。仲良の友達と乗つてい
て足をけがらせてしまった。
だ。不慮の事故だから相手
が私だったなら、夕暮れの
街燈を誤してなにか悲しい
四角形の暗黒に出た。でも
楽しい思い出もたくさんあ
る。それと比べてはなんのわ

かお細細とでもくちがちだ。
どつぱりあたりまえのこと
に浸つてしまふ何も見えな
くなくて、まあ、でも、子
も逢はさう。おとなとして
あたりまえのことと驚き、そ
して発見する毎日なのだ。そ

手づくりのネ

クタイ講習会



むずかしい芯の縫い合わせ

目が輝いている人に会うと
がはすむ。私もがんばろう
...とはっぱをかけている。
百合が丘 23-11
松浦 京子
(昭和25年生)

4日 町政事務連絡委員会
8日 選挙管理委員会定例会
10日 手づくりネクタイ
12日 5月定例教育委員会
13日 身体障害者慰安激励
15日 歌式テニス（初歩）
16日 おはあちゃん学校
17日 庁舎建設委員会

